

理工学 メディアセンター ニュース



Media Center for
Science and Technology
Newsletter

私の一冊

応用化学科

片山 靖先生

『化学の歴史』

アイザック・アシモフ 著
玉虫文一／竹内敬人 訳
(ちくま学芸文庫)



配架場所：

本館2階新書・文庫コーナー

古代エジプトやメソポタミアで芽生えた金属精錬を含む化学技術が、アラビアを経てヨーロッパに魔術めいた錬金術として伝わり、しだいに魔術から近代的な化学に変貌していく過程を親しみやすい文章でたどることができます。元素や物質の発見から、無機化合物や有機化合物の合成、核分裂反応の発見に至るまでのさまざまなエピソードが綴られており、化学を学んでいる方にもそうでない方にも理工学部で研究に携わるみなさんには大いに参考になることでしょう。まさに、故きを温ねて新しきを知ることができるおすすめの一冊です。

Contents

第22回サイエンスカフェ p.1

電子書籍でも読める
裳華房コレクション p.1

他大学の図書館利用について p.2

塾生注目！
館内デジタルサイネージ p.2

イベント

第22回サイエンスカフェ

熱・光・力を見える化する ソフトな二次元材料の化学

2023年度1回目のサイエンスカフェは、「熱・光・力を見える化するソフトな二次元材料の化学」と題して、応用化学科の緒明佑哉先生にご講演いただきます。「熱・光・力」の見える化が秘めている可能性を知り、知見を広げてみませんか？

理工学部の1・2年生、専門外の方も大歓迎です！オンライン配信もありますので、他キャンパスの塾生・教職員の方のご参加もお待ちしています。



【講師】 緒明 佑哉 先生（応用化学科）

【日時】 2023年6月30日（金） 18:15-19:30

【会場/配信】 理工学メディアセンター創想館1階（50名程度）
Zoomによるオンライン配信（人数制限なし）

【対象】 塾生・教職員（要keio.jp）

【申込】 右側リンクからお申込みください

↓お申込みはこちら



<緒明先生からの講演案内>

熱・光・力の見える化は、私たちの健康で安心・安全な生活のために求められている技術です。このような刺激を色変化で見える化するセンシング材料について紹介します。特に、力の見える化は、マクロな力をミクロな分子の動きにどう変えるかという点で簡単ではありません。刺激の見える化について、ソフトな二次元材料の化学をもとに、そのおもしろさや多様な可能性を含めて紹介します。

展示

早慶和書電子化推進コンソーシアム連動企画

「電子書籍でも読める 裳華房コレクション」

創想館1階新着図書コーナーにて、早慶和書電子化推進コンソーシアムと連動した展示『電子書籍でも読める 裳華房コレクション』を開催しています。

裳華房は、数学、物理学、化学、生物学分野の教科書・参考書を中心に出版しており、理工学部の方には馴染み深い出版社ではないでしょうか。

展示コーナーでは、書籍紹介の他、タブレット端末で電子書籍を読んだり、KinoDenアプリの機能を体験できますので、ぜひお立ち寄りください。

【期間】2023年6月1日(木)
-6月30日(金)

【場所】理工学メディアセンター
創想館1階新着図書コーナー

電子書籍でも読める
裳華房コレクション

2023年6月1日(木) ~
2023年6月30日(金)

理工学メディアセンター 創想館1階にて展示中

<早慶和書電子化推進コンソーシアムって？>

早稲田大学と慶應義塾大学の図書館、紀伊國屋書店、国内出版社5社が協同で実施している電子書籍(和書)の利用実験プロジェクトです。現在、約1,200点の電子書籍コンテンツが各出版社から提供されており、KOSMOSやWebサイトから読むことが出来ます。



今月の一枚：
ブルーボックス



「科学をあなたのポケットに」

今月の一枚は、講談社ブルーボックスの紹介です。本館2階に上がってすぐ、最初に目に入る新書・文庫コーナーの中に並んでいます。

ご存じの方も多いと思いますが、科学に関する様々なテーマで書かれているシリーズです。そう聞くとお堅いイメージを持つかもしれませんがが実はその真逆。初学者にもわかりやすく、興味をそそるように書かれているのが特徴です。電子ブックで読めるものもあります。

テスト勉強や課題、自分の研究などが行き詰ったら、手を伸ばしてみてください。気分転換のため、あえて専門外の方野をのぞいてみるのもおすすめです。もしかすると、インスピレーションが湧き上がるような新しい発見があるかもしれませんよ！

メディアセンター豆知識

大学院入試過去問題

進学を目指す学部生の皆さんは8月の大学院入試に向けて、準備を始めているころでしょうか？

理工学メディアセンターでは、理工学研究科 前期博士課程(修士課程)入試過去問題を提供しています。

【過去問題の申し込み】

過去問題はbox経由で5年間のPDF版を提供しています。料金は無料です。なお、提供物の再配布・商業目的の利用は不可となっています。また、入試問題の解答は提供していません。

ご希望の方はフォームリンクより申し込んでください。

申込フォームはこちら



サービス

他大学の図書館利用について

電子資料の利用やILLサービスによって、メディアセンターにない資料をお手元に届けることが可能になっていますが、実際に他大学の図書館を訪問して利用したいと思ったことはありませんか？

より多くの学術情報へアクセスできるよう、メディアセンターは他大学図書館と相互利用の協定を結んでいます。次の大学図書館を利用できますので、必要書類・注意事項を各リンクにて必ず確認のうえ、利用してください。

■早稲田大学

中央・戸山・理工学・所沢図書館 を利用できます。



■一橋大学

中央図書館、経済研究所資料室、
経済研究所附属社会科学統計情報研究センター、千代田キャンパス図書室を利用できます。



■神奈川県内大学図書館

「神奈川県内大学図書館共通閲覧証」を利用（持参）することで、神奈川県図書館協会に加盟している大学図書館を利用することができます。

■その他の大学図書館

紹介状を持参することにより所蔵資料の利用が可能な場合がありますので、レファレンスカウンターへお問い合わせください。



館内

塾生注目！館内デジタルサイネージ

創想館学習エリア・ラウンジソファ前の大型テレビが「デジタルサイネージ」として生まれ変わり、メディアセンター開催のセミナーやイベント、ラーニングサポートや館内ルールの案内などを配信しているのにお気づきでしょうか？このデジタルサイネージは、創想館(14棟)をはじめとする矢上キャンパス内の要所に導入されており、各施設からの案内を配信しています。各サイネージで配信内容は異なりますが、サイエンスカフェなど広く注目してもらいたいイベントのお知らせは、複数カ所でも同時配信しています。



必要な情報が皆さんにわかりやすく届くような案内を工夫していきますので、館内にお立ち寄りの際は是非ご注目ください！



理工学メディアセンター機関リポジトリ

ΣStar(シグマスター)

ΣStarでは理工学部の研究・教育成果のうち、電子化され、著作権の許諾が得られたものを公開しています。学位論文・プレプリント・リサーチレポート・その他教材など、登録のご相談は理工学メディアセンターまでお寄せください。



発行

慶應義塾大学理工学メディアセンター

〒223-8522 横浜市港北区日吉3-14-1

TEL: 045-566-1477

E-mail: rmc-info-group@keio.jp

URL: https://www.lib.keio.ac.jp/scitech/

電子版はWebサイト「理工学メディアセンターについて」メニューにある「刊行物・統計」よりご利用ください。

Twitter

